

# CBT片山チーム Behavioral & Neuroimaging studies: うつ病の病態解明やCBT治療機序を解明する

## うつ病の**アスピレーション** (夢や希望) の病態解明研究

科研費  
KAKENHI

公益財団法人  
武田科学振興財団  
Takeda Science Foundation



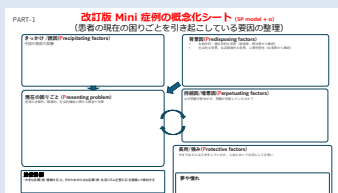
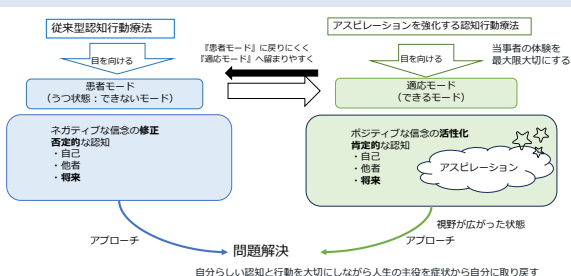
研究手法が決定。2025年度より実施

2024~2026

2024~2025

開発費2024~2026

片山奈理子M.D.,Ph.D

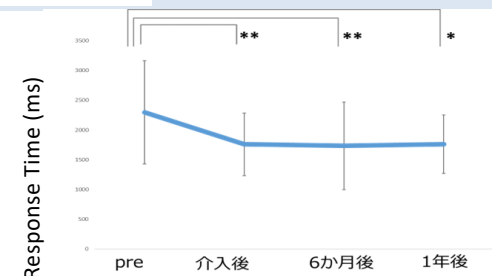


使用ツール作成: 板東央矩

科研費  
KAKENHI

天野瑞紀M.D,Ph.D  
若手2024~2026

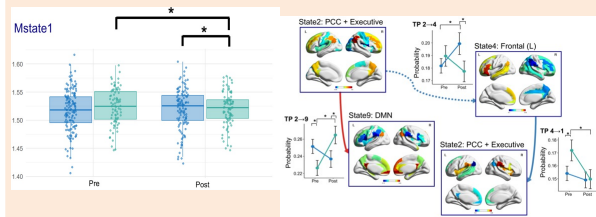
CBTの**持続効果**の治療機序解明研究



認知行動療法は、うつ病患者のポジティブな未来性思考に対して、治療終了から1年経過した後も、持続的な変化をもたらすことが示された。

M.Amano.et.al. in preparation

## うつ病における治療的介入と**脳の状態ダイナミクス**研究



寛解群では、認知的なmetastate1において、治療後に情報エントロピーが低下。認知的なmetastateの安定性が治療効果を説明する可能性が示唆

K. Shinagawa.et.al. Under review.

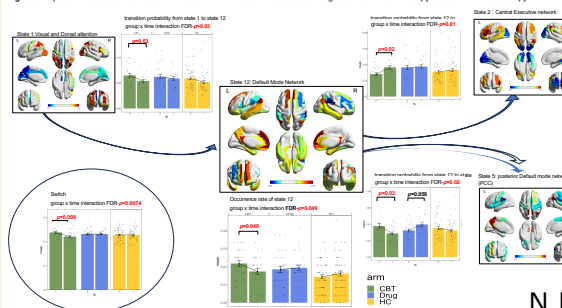
## うつ病の**反芻思考**(ルミネーション)に対するCBTの治療解明研究

科研費  
KAKENHI

Takeda Japan Medical Office  
Funded Research Grant 2022

Brain/MINDS  
beyond

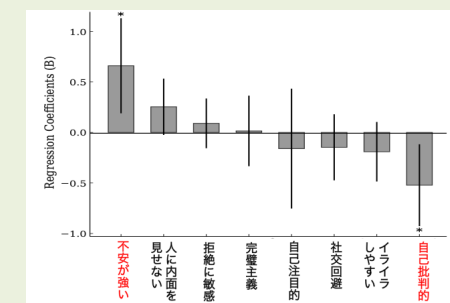
Figure5: Impact of Treatment Modalities on Hidden Markov Model Time Courses: Cognitive Behavioral Therapy versus Pharmacotherapy.



**Time-varying functional connectivity (TVFC) analysis**で反芻思考に関連する脳機能変化をCBTと薬物療法で比較

反芻思考が強いうつ病患者はデフォルトモードネットワークの発生頻度が高く、その頻度はCBT群では減少。

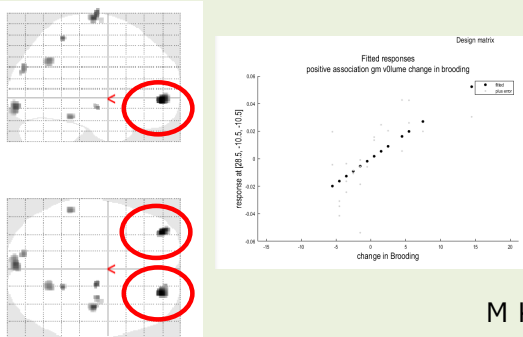
N Katayama.et.al. Transl Psychiatry 2025



うつ病に対するCBTによる反芻思考の改善に影響を与える**気質・性格因子**

反芻思考の改善において、**不安の強い人は、CBTがより効果的**  
**自己批判の強い人は、効果が限定的**

S.Noda.et.al.Front.Psych 2025 (大学院生)



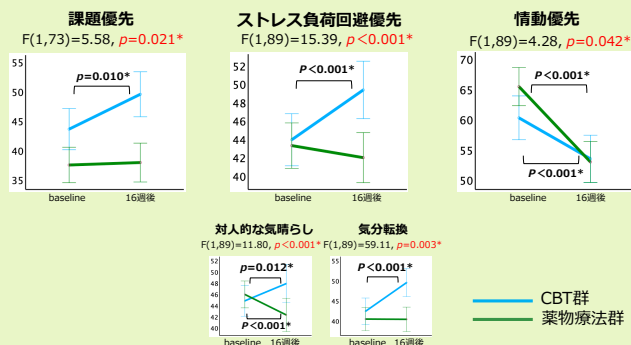
両側OFCの**体積**がCBTによる反芻思考の改善度と相関

両側OFCの**volume**がCBTによる反芻思考が改善する予測因子である可能性が示唆

M Komatsu.et.al. in preparation (専修医)

# CBT片山チーム Empirical & Dissemination Implementation studies: エビデンスを創出し、CBTを臨床現場に実装する

## CBTのストレスコーピング研究



CBTと薬物療法ではストレスコーピングの変化が異なっていた  
S. Ihara et.al. Front.Psych 2024

科研費  
KAKENHI

小澤満玲MS  
基盤C 2024~2026年度

## CBTの導入時の適応条件調査研究

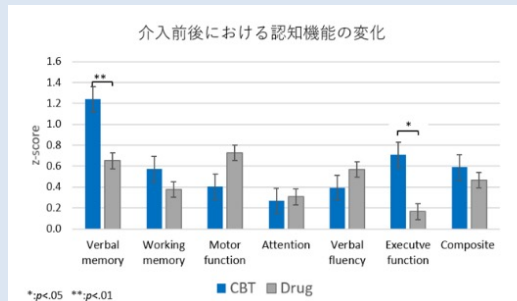
### 先行文献による適用条件調査

- ・若年者
- ・治療への動機づけの低さ
- ・症状の重さ
- ・教育レベルの低さ
- ・併存疾患の存在
- ・不良の治療関係
- ・少数民族
- ・治療への期待度の低さ
- ・人格障害の存在
- ・社会的地位の低さ
- ・早期改善が認められない

CBTを実際行っている  
臨床家へのアンケート  
(2025年度実施)

うつ病へCBTを導入する際の  
チェックリスト作成

## うつ病におけるCBTの認知機能の変化



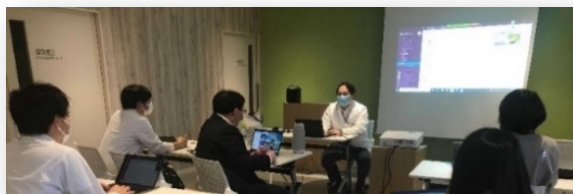
介入前後において、  
CBT+通常治療群と薬  
物療法群とで比較。  
CBTは、薬物療法と比  
較して言語記憶と実  
行機能を改善させる  
可能性が示唆

Y.Kobayashi.et.al. Under review.

## 共同研究機関



CBTケースカンファレンス  
毎週水・木曜日 16:00-17:00

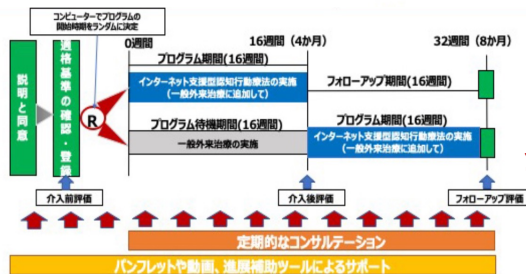


## 普及実装研究

### INITIATE study インターネット支援型CBT・遠隔CBT多施設共同研究

Hybrid Type2 implementation- effectiveness study : onlineコンサルテーションなど  
臨床現場でのCBT訓練法の検証を目的とした全国の医療機関が参加する多施設共同RCT

(北大、九大、名古屋大、広島大、杏林大、聖マ大、愛媛大など)



2024年度  
CBT訓練プログラム参加者  
(精神科専攻医)

- ・小中亜由美先生
- ・板東央矩先生
- ・小松未来先生
- ・岡村広輝先生

## CBT 片山 Team members:

片山奈理子, 野上和香, 天野瑞紀, 伊原栄, 板東央矩(院), 野田祥子(院), 満田大, 倉田知佳, 小林由季, 小澤満玲, 佐々木洋平, 品川和志, 佐藤俊之, 中川敦夫(顧問)